

令和7年12月10日（水曜日）

予算決算委員会厚生分科会

第3委員会室

出席委員

重田一政、前川藤枝、中西祥子、竹尾浩司、
八木隆次郎、竹中隆一、萩原唯典、三浦充博、
西村しのぶ

【厚生委員会（市民局）の審査】

【厚生委員会（健康福祉局）の審査】

開会

11時39分

健康福祉局

11時39分

送付議案説明

- ・議案第135号 令和7年度姫路市一般会計補正予算（第4回）
- ・議案第136号 令和7年度姫路市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

質疑

11時42分

（質問）

議案第135号、令和7年度姫路市一般会計補正予算（第4回）のうち休日歯科診療助成事業費について、姫路市歯科医師会館の高圧電気設備更新工事に要する費用に対する補助金として1,080万円を支出しようとするものであるが、同工事实施に至る経緯について説明してもらいたい。

（答弁）

同会館の定期的な電気設備の点検を行った結果、高圧電気設備の経年劣化が進行しており、同会館のみならず近隣家屋にも停電や火災が発生するおそれがあることが判明した。

また、同会館1階の口腔保健センターにおいて、全身麻酔下での歯科治療中に仮に停電等が発生した場合には、患者の生命に重大な危険を及ぼす可能性が高いことから、早急に同設備の更新工事を実施する必要が生じたものである。

（質問）

同会館の施設構成はどうなっているのか。

（答弁）

3階建ての建物で、1階には口腔保健センターが入

っており、休日歯科診療や障害者歯科診療を実施している。2階、3階は姫路市歯科医師会の会議室等となっており他の団体の施設は入っていない。

（質問）

このたび更新しようとしている高圧受電設備の様子はどのようになっているのか。

（答弁）

受電設備の容量は150キロボルトアンペアとなっている。

（質問）

補正予算額1,080万円の根拠となる総工事費と補助率はどのようになっているのか。

（答弁）

総工事費の見積額は約1,200万円で、補助率は9割である。

（質問）

工事費の大部分を市が負担しようとしているが、どのような考え方に基づいて補助率を設定しているのか。

（答弁）

同会館は、口腔保健センターにおいて休日歯科診療や障害者歯科診療を実施している非常に公益性の高い施設であることや、過去の類似施設への補助金支給実績、また、同会館内における口腔保健センターでの電力使用状況などを考慮して設定している。

（質問）

姫路市医師会など、公共性の高い他の団体の施設に対しても同様の補助率を適用しているという認識でよいか。

（答弁）

そのとおりである。直近の事例としては、令和6年度に姫路市医師会看護専門学校空調設備更新工事に対して同様に9割の補助を行った実績がある。

健康福祉局終了

11時50分

【厚生委員会の意見取りまとめ】

意見取りまとめ

11時52分

- ・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

意見取りまとめ終了

11時53分

閉会

11時53分